

第2回千歳市観光振興プラン策定懇話会の開催結果について

1 開催概要

- (1) 日 時 令和7年9月2日(火) 14時00分～15時00分
- (2) 場 所 千歳市役所 第2庁舎1階 会議室1・2
- (3) 出席者

【委員】11名 ※順不同・敬称略

(会 長)	川名	委員	(公立千歳科学技術大学)
(副会長)	大宮	委員	(一般社団法人千歳観光連盟)
	斎藤	委員	(株式会社ノース・スター・トラベル)
	吉田	委員	(千歳市地域公共交通活性化協議会)
	明石	委員	(一般社団法人札幌レンタカー協会)
	徳中	委員	(北海道エアポート株式会社新千歳空港事務所)
	土居	委員	(支笏湖温泉旅館組合)
	田島	委員	(環境省北海道地方環境事務所支笏洞爺国立公園管理事務所)
	酒井	委員	(北海道運輸局 観光部観光地域振興課)
	松澤	委員	(一般社団法人国立公園支笏湖運営協議会)
	佐々木	委員	(公募市民)

【千歳市・委託業者】7名

観光スポーツ部	部長	林 伸一
観光スポーツ部	次長	澤田 篤
観光スポーツ部	観光課長	小野 雅広
観光スポーツ部	主幹	小坂 孝男
観光スポーツ部	主幹付 主査	神子 誠人
観光スポーツ部	主査付 主任	小笠原 健人
観光スポーツ部	主査付 主事	小宮山 菜月
株式会社インサイト		細川 将宏
株式会社インサイト		宣 鳴慶

2 議事概要

(1) 議事要旨

川名委員長進行のもと、次第に沿って事務局から説明を行った。

ア 議題2について

※質疑事項等なし

イ 議題3について

説明後の質疑による発言要旨は次のとおり。

(A委員)

・教育機関の役割を記載した方がよい。

(B 委員)

- ・SDG s の記載が唐突であるため、説明を記載した方がよい。

(C 委員)

- ・外国人観光客を受け入れることで、市民生活にどう影響があるか、記載した方がよい。

(D 委員)

- ・観光業の人手不足について、記載した方がよい。

(事務局)

- ・いただいた意見を踏まえて、プラン内容を検討します。

(E 委員)

- ・インバウンドや SNS 対応、持続可能な観光の視点が盛り込まれており評価できる。

(F 委員)

- ・ビジネス客の取込において、宿泊客延べ数 38 万人泊とビジネス客を含めた 120 万人泊の算定はどのように行っているか。

(G 委員)

- ・ビジネス宿泊需要が高まっているため、ビジネス客の周遊観光の取組を進めた方がよい。

(事務局)

- ・毎年実施している観光客調査において、市内宿泊施設から宿泊客数を報告していただき、観光客率等の係数を乗じて算出している。
- ・ビジネス客向けの取組について、プラン素案に記載しており、今後内容を検討します。

(H 委員)

- ・航空路線の開拓などについて、記載しないのか。
- ・スポーツ関係として、合宿誘致などは、記載しないのか。

(事務局)

- ・千歳市では、航空路線の誘致活動などは行っていません。
- ・スポーツツーリズムの推進のひとつとして考えています。

3 その他

事務局から、第 3 回懇話会の開催は 11 月 14 日を予定しており、それまでに本日の意見や関係部署との調整をしながら観光振興プランの素案を修正していくことを伝え、閉会となった。

4 添付資料

(1) 次第

(2) 資料 1 前回募集意見及び回答

(3) 資料 2 千歳市観光振興プラン（素案）